

## 令和2年度 第2回入札監視委員会〔議事概要〕

1. 開催日時 令和3年3月2日（火） 午前10時から
2. 開催場所 熊取町役場 北館3階 大会議室
3. 出席者 委員：3人（全員）  
事務局：総務部長、総務部理事（税務・収納連携・契約検査・債権整理担当）、  
総務課契約検査参事、総務課課長補佐兼契約検査・債権整理グループ長、  
総務課職員

### 4. 議題

〈報告案件〉（1）令和2年度下半期（R2.10.1～R3.1.31）の入札・契約状況等について  
（2）入札参加停止措置の状況について

〈審議案件〉（3）抽出事案に関する入札及び契約の処理状況について〈審査〉  
〔指名競争入札5件〕

- ①熊取駅西交通広場整備工事（2-1）及び公共下水道布設工事（R2-6）
- ②町道久保高田線歩道拡幅工事（2-2）
- ③道路舗装修繕工事（2-4）
- ④町道永楽線道路法面概略設計業務
- ⑤口無池取水施設設計業務

〈その他〉 入札・契約に関する情報提供等  
建設工事契約状況  
次回の入札監視委員会の予定

5. 公開・非公開の別 非公開
- 非公開の理由 本会は、審議会等会議公開指針第3条第1項第2号に該当し、入札監視委員会規則第6条第5項（委員会は、非公開とし、委員会の議事概要は、これを公表する。）により、非公開とします。

## 6. 審議等の概要

### 〈報告案件〉

(1) 令和2年度下半期(R2.10.1~R3.1.31)の入札・契約状況等について

- ・上記期間に入札執行した指名競争入札25件(建設工事22件、コンサルタント業務3件)の執行状況を説明。

主な意見・質疑
1. 令和2年度の上半期と下半期の工事等の入札件数は何件か。 2. 令和元年度の入札件数は何件か。
回答・説明
1. 工事については、上半期が39件、下半期が22件、合計61件。またコンサルタント業務は、上半期で11件、下半期が3件で合計14件。 2. 建設工事が56件で、制限付一般競争入札を1件行った。また、コンサルタント業務は16件。

(2) 入札参加停止措置の状況について

- ・対象期間(R2.10.1~R3.2.9)の入札参加停止業者の措置状況について説明。

主な意見・質疑
○ 質疑等なし。

### 〈審議案件〉

(3) 抽出事案(5件)に関する入札及び契約の処理状況について〈審査〉

- ・各案件について工事概要、業者選定方法、入札経緯、入札結果等を総括的に説明。

① 熊取駅西交通広場整備工事(2-1)及び公共下水道布設工事(R2-6)〔指名競争入札〕

主な意見・質疑
1. 同業種の同ランクの指名競争入札が連続した場合、町内業者が落札した際は、「取り抜き」により、競争する業者が減少してくことが想定されることから、選定業者を増やしておくことは考慮しないのか。 2. 何年か前の熊取駅西のコンサルタント関係の入札で不調になったものがあったと思うが、今回の案件と関係はあるのか。

回答・説明

1. 「取り抜き」により、最終的に業者がいなくなると想定される場合は、5者に関わらず6者ないし7者を選定する。
2. 今回の工事は、前回のコンサルタント業務の入札に関連した工事の一部である。

② 町道久保高田線歩道拡幅工事（2-2）〔指名競争入札〕

主な意見・質疑

1. 業者数が少ないので競争性がないように見える感じがするが、どう思っているか。
2. 予定価格の事後公表については、考えているのか。

回答・説明

1. 応札数では競争性は低く見えるが、町内業者の受注機会の拡大という点を考慮し対象業者5者を指名選定とした。予定価格と最低制限価格を事前公表していることもあり、最低制限価格での応札での抽選による落札者の決定であるが、一定の競争性は生じていると考える。
2. 現時点では、事後公表を行う予定はない。

③ 道路舗装修繕工事（2-4）〔指名競争入札〕

主な意見・質疑

1. 1者、指名辞退があるが、辞退の理由は聞いているのか。
2. 辞退理由を情報として把握することにより、制度改善につなげられないか。

回答・説明

1. 辞退の理由は、現在聞いていない。
2. 受注者側の状況把握や制度改善のため、今後、検討する。

④町道永楽線道路法面概略設計業務〔指名競争入札〕

主な意見・質疑

1. 落札率が非常に高いが、特に高くなるような理由はあるのか。

2. 本来、C等級に該当する業者を選定すべきところをB等級の業者を選定しているが、B等級の業者とは、どれぐらいの規模の業者なのか。
3. コンサルタント業務で最低制限価格を設定していたことはあるのか。
4. 今回の下半期に行われたコンサルタント業務の入札は、どれも落札率が非常に高いが、その原因は何か。

回答・説明

1. 小規模な業務でありながら、測量から地質調査も含まれる複合的な案件となっており、人員の確保等が難しかった可能性が推測され、小規模なコンサルタント業務には散見される。
2. 等級別でC等級は予定価格が500万円以下、500万円を超え1500万円以下がB等級、1500万円を超える場合は、A等級の業者を選定する。
3. 過去から設定はしていない。
4. 予定価格が少額な案件は、落札率が高い傾向が見受けられ、予定価格が1500万円を超えるような案件は、落札率が低いものが多く若干は案件の規模も影響していると推測する。

⑤口無池取水施設設計業務〔指名競争入札〕

主な意見・質疑

1. C等級の業者が基本的に対象となっているが、応札したのがB等級の業者のみというのは、何かC等級が応札できない理由があったのか。
2. C等級で農業土木の登録がある業者が少ないのは、何か理由があるのか。
3. 1者からの質疑は、どの会社で、どういう内容だったのか。
4. C等級のコンサルタント業者は、主にどのような業者か。

回答・説明

1. 対象となるC等級で「農業土木」での登録業者は、2者のみのためB等級とA等級から指名選定した。C等級の2者は、1者が指名辞退、もう1者が辞退の申し出であり、応札できない理由は分からない。
2. 本町からの農業土木に登録がある業者に対して発注数が少ないからだと考えられる。
3. 今回落札した業者から質問を受け、内容については、洪水量の算出とかそういう試算も含むのかなどの設計内容にかかる質疑でした。
4. 上水道、下水道、森林土木、造園、環境調査、経済調査、計算業務で登録している業者がある。

〈その他、総括的な事項について〉

主な意見・質疑

○質疑等なし。

〈審議結果〉

1. 令和2年度下半期（R2. 10. 1～R3. 1. 31）の入札、契約の執行状況については、適正に処理されているものと認める。

〈その他〉

事務局からの情報提供等

- ① 建設工事契約状況について
- ② 次回の入札監視委員会の開催予定について

7. 審議会の情報	名 称	入札監視委員会
	根拠法令等	附属機関条例 入札監視委員会規則
	設置期間	平成 21 年 7 月 24 日～
	所掌事項	建設工事並びにコンサルタント業務にかかる入札、契約の過程及び内容について審査し、入札及び契約事務の公正な執行審査に関すること。
	委員数	3 人
8. 担当課	総務課	